第2回 EUREKA!懇談会 - Amigos de Japón – 出席者

カナイ **ラミヤ 金井 良宮**

(株式会社 御所坊 ブランドマネージャー)

モロッコ、カサブランカ出身。1999年にモロッコ人初の女性国費留学生として来日。情報知能工学及び薬学を学んだのち、化粧品会社にて海外向け商品企画を担当した。ものづくりに欠けているものに気付き、人のidentityや心を豊かにする仕事をしたいと思い始めた。本物を育てる仕事をしたいと考え、2010年に渡仏、高級ブランドマネージメントMBAを取得し、日本に帰国。以来、有馬温泉にある800年以上の歴史を持つ老舗旅館 陶泉御所坊の運営家族メンバーの一人として経営参画し、ブランドマネージャーを勤める。日本らしさを新たな形で活かす新ブランドのブランディングを手助けし、世界に発信。



トム ヴィンセント

(株式会社トノループネットワークス代表取締役)

イギリスロンドン生まれ。近江商人発祥地である滋賀 県蒲生郡日野町の築240年の旧近江商人宅を本拠地と し、企業や政府、自治体のコンセプト戦略づくりから、 ブランディング、プロモーション及びメディアやコン テンツの制作などを行っている。クラフトビール会社 「Hino Brewing」を日野の老舗酒屋六代目と日野在住 ポーランド人ブラウマイスターと共同経営。



シーラ・クリフ

(十文字学園女子大学語学セクター教授)

イギリス出身。リーズ大学Ph.D. 卒業2013。

テンプル大学日本校M.Ed. 卒業1989。ロンドン大学B.A.卒業1983。 【経験】

イギリス、ドバイ、オーストラリア 着物の展示会を実現。鈴屋着物学院着付け、着付け 講師,着付師、免許3級(1992)。日本の民族衣装奨励活動に対して、財団法人民族衣装文化普及協会より「着物文化普及賞」を受賞(2002)。2007年からイギリス、アメリカ、オーストラリア、韓国など 着物歴史、流行について、学会発表、スピーチ。【出版】

2012 日本のこと英語で話そう。中継出版。

2017 The Social Life of Kimono: Japanese Fashion Past and Present. Bloomsbury Publishing.

2018 Sheila Kimono Style, 東海教育研究所。

【メデイア】

Hello Nippon, NHK. エコーの作法、朝日テレビ、東京ファシオンエクスプレス、NHK World, ニューズエブリ 日本テレビ、など

Visio, Nanaoh, 日経大人のoff, Times Higher Education, The Japan Times, Tokyo Weekender, Da Vinci, Takashimaya Salon, など 【現在の活動】

大学で英語や着物の文化などを教えながら、大学内、浴衣デイ計画実現、大学内、外 着物ファションショーの計画実現、現代日本社会における着物や、着物の歴史、変化、ユーザー研究している。



テイト クリス 帝都 久利寿 (コネクトフリー株式会社 代表取締役総合開発責任者兼CEO)

昭和63年米国ワシントン州生まれ。AppleMacを3歳で使い始め、4歳でHTMLによる開発、5歳でC言語によるソフトウェア開発を始める。15歳で高校飛び級卒業。17歳でZooomr社をシリコンバレーで創業、19歳で日本に入国。次世代通信の問題解決を担うべく、平成26年3月にコネクトフリー株式会社を設立し、代表取締役総合開発責任者兼CEOに就任。

平成27年1月より内閣官房知的財産戦略推進事務局から有識者として認められ、現在に至る。



第2回 EUREKA!懇談会 - Amigos de Japón – 出席者

マーク・ダイサム (クライン ダイサム アーキテクツ(KDa)代表)

ブ・アート) で建築を学び、1989年に来日。伊東豊雄建築設計事務所を経て、1991年アストリッド・クラインと、建築、インテリア、家具、イベントなど多岐に渡り活動を行うKDaを設立。代表作には、代官山T-SITE/蔦屋書店 (2011)、GINZA PLACE (2016)、Open House (バンコク, 2017) などがある。また国内の大学での講義や、国際的なデザインイベントのゲストスピーカーなども行う。2000年には、これまでの日本におけるブリティッシュデザインへの貢献が認められ、名誉大英勲章 MBE (Member of the British Empire medal) の称号を英国女王より授かる。現在世界約1,100都市以上で開催されるクリエイティブイベント「PechaKucha Night」の創設者でもある。

英国生まれ。ロンドンのRCA (ロイヤル・カレッジ・オ



© Brian Scott Peterson

コチュ・オヤ

(株式会社Oyraa 代表取締役社長)

トルコ出身。東京大学大学院(精密工学)を卒業してからボストンコンサルティンググループ (BCG)で勤務。世の中にたくさんの通訳者がいるのに個人が困った時に通訳者にコンタクトを取る道がないことを気づき、株式会社Oyraa (オイラ)を立ち上げる。いつでもどこでも通訳者を携帯で呼び出せるサービス(マッチングプラットフォーム)を日本だけではなく、グローバルに提供している。



ティム・ミクシェ

(Artisense Japan 代表)

アメリカ出身。Artisense (米国) は、自動運転・ロボット用のダイナミック3Dマッピングなどを行う。 Audi Design での勤務やtransferNETの設立 (2017) などスタートアップの分野におけるキャリアが長い。

その他、World Innovation Forum Japan や、German Startup Association でも活躍。 2018年のSLUSH Tokyo Pitch Contest 優勝。



梅澤 高明(モデレーター)

(A.T.カーニー株式会社日本法人会長)

東京大学法学部卒、MIT経営学修士。日米で20年以上にわたり、戦略・イノベーション・マーケティング関連のテーマで企業を支援。クールジャパン、インバウンド観光・ナイトタイムエコノミー、デザインなどのテーマで政府委員会の委員を務める。プロボノのイノベーターチーム「NEXTOKYO」を主宰、東京における様々な街づくりプロジェクトを支援。

